日本呼吸器内視鏡学会九州支部会

7. 合計18例の大腸癌両側肺転移に対して外科的切除が可能な1例

大東俊伸(福岡市立大学呼吸器外科)
非扁平非小細胞肺癌に対するベバジズム併用化学療法の有効性、安全性についてレトロスペクティブに評価する。【症例】50歳代女性。
2年前、当院外科で大腸癌に対して治療を施行。その後、肺転移を認め化学療法を施行されたが、アレルギーにより中止。経過観察にて引き続き所属数例の転移巣が明らかになったため、外科的に切除依頼した。
右肺2例の部分切除で9個の転移巣を切除した。その後、二期内科の両側切除とS9部切除で9個の転移巣を切除した。
結論:医療機関の進歩により、多発転移巣の切除でも安全に施行可能である。

8. 術後5年目以降に切除した胃癌肺転移の2例

第35回 日本呼吸器内視鏡学会九州支部会

症例1は55歳男性。2011年5月胃癌の発見を受診し、右上肺野に腫瘤を認めた。気管支鏡で確定診断に至らず3月当科紹介。気管支リブンにてEBUS-TBNA施行し結果、総合的に腫瘍性と診断。経過中大部肺摘後に自覚症状を認めた。気管支で肺管外に液貯留、肺膿瘍を認めた。per free airを認めた。気胸性胸膜を伴う胸廓空洞疑いで緊急手術となり切除したが、小腸切除及び胸臓ドレナージが施行された。小腸切除後の病理組織はmetastatic carcinomaで肺癌の小腸間膜腫を伴う腹膜炎と診断した。
結論:小腸の当科切除は呼吸器外科のまれな病態である。気管支内視鏡が有用な検査である。
13. 非小細胞肺癌に対するペメトレキセド治療の検討 赤司隼人、小野原大樹（五島中央病院内科）、福田実（日本赤十字社長崎病院内科）山口博之（長崎大学病院第2内科）、北崎健、早田宏（佐世保市立総合病院呼吸器内科）、新田哲郎（五島中央病院内科）、中村洋一、羽野茂（長崎大学病院第2内科）

目的：非小細胞肺癌症例に対するペメトレキセドの使用状況および治療成績を把握する。

【方法】当院および関連施設においてペメトレキセドが使用された非小細胞肺癌症例をそれぞれに retrospectively 検討した。

【結果】症例数は152例、男性/女性=90例/62例、年齢は33歳から85歳で中央値67歳。治療line数は1st46.2例、2nd27.2例、3rd以上69例、組織型は腺癌133症例、その他の症例。奏効率20.0％、病勢コントロール率64.8％、全生存期間中央値15.8ヶ月、Grade 3/4血液毒性は好中球減少32.0％、血小板減少20.0％、皮疹20.0％、発熱20.0％、発熱性喘鳴13例、悪意中性腫瘍6例、悪性心拍停止1例、医師判断により治療停止1例。

16. Cockcroft-Gault（CG）式で計算されたクレアチニン・クリアランス（CCr）予測値が肺胞癌症例の治療予後に関する影響 柏原光栄、今村文哉、岡本知久、根岸真美（国立病院機構腫瘍医療センター呼吸器内科）

【背景】CG式を用いた場合、肺胞癌患者ではCBDCAが過剰投与される可能性がある。【目的・方法】24時間尿検査が適切に施行されCBDCA治療が施行された肺胞癌・婦人癌症例を77例であり、非肺胞癌(非LDLp=25.3％、n=22)負荷群(非LDLp≤25％、n=49)に分けてCBDCAのrelative dose intensity（RDI）を有害事象を比較検討した。

【結果】肺胞癌では、CG式によるCcr予測値が実測値より高値で算出されCBDCA同時投与量は非肺胞癌群に比較して高値であった(390mg vs. 561mg vs. 0.007)。肺胞癌では、2コース目にG4好中球減少発現のためCBDCA減量となる症例(38％vs. 14％、p=0.027)が多くRDIは低値を示していた(80％ vs. 96％、p=0.018)。

17. プラ壁から発生した急速進行扁平上皮癌の1例 行徳宏、徳島喜弘、中野浩文、澤井貴之、副島敬文（国立病院機構癌腫瘍医療センター呼吸器科）、羽野茂（長崎大学病院第2内科）

77歳男性、胸部CTで右下葉背側のプラ壁肥厚を認め経過観察されていた。4か月後のCTで右下肺葉を圧排する腫瘍の進展をみられ当科紹介された。腫瘍は肺結核と診断されたが、気管支鏡検査で悪性所見なく腫瘍マーカー上昇はみられなかった。胸部造影MRIで造影効果みられ腫瘍が疑われた。CTガイド下肺生検施行し扁平上皮癌の診断となった。全身検索の結果cT3N1M0 stage3Aと考えられ、片肺切除術の適応であり、一秒換気量1441mlと不良であるために手術困難であった。化学療法（CBDCA+PTX）4コース施行しPRであった。プラ壁発生の肺癌は数多く報告されており肺癌側のものでも機能的治療可能である。本症例は短期間で急速な増大をみられ厳重な経過観察が必要であったと考えられた。文献的考察を交えて報告する。